

# 食品等の検査状況

(平成26年4月から平成27年3月まで)

神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市及び藤沢市では、県内に流通している食品の安全性を確認するために食品添加物、残留農薬など様々な検査を実施しています。違反食品等については、製造者・販売者に対して回収や販売禁止を命令するなどの必要な措置をとるとともに関係自治体に通報しています。

ここでは、平成26年度に実施した検査の概要をご紹介します。



## ◆ 食品添加物・残留農薬・動物用医薬品 ◆

検査項目	国産食品		輸入食品	
	検体数	違反数	検体数	違反数
食品添加物	1,876	6	972	4
残留農薬	472	0	104	0
動物用医薬品	1,752	0	169	0
合計	4,100	6	1,245	4

## ◆ 環境汚染物質 ◆

品目	検査項目	検体数	検出数	検出範囲(ppm)	規制値を超えたもの <sup>※1</sup>
魚介類	総水銀	95	69	0.009-1.4 <sup>※2</sup>	0
	PCB	44	17	0.01-0.12	0
	有機スズ化合物	57	8	0.011-0.042	—

※1 総水銀：総水銀の規制値 0.4ppm を超えたもののうち、メチル水銀が 0.3ppm を超えたもの  
 PCB（暫定規制値）：遠洋沖合産 0.5ppm、内海内湾産 3ppm  
 有機スズ化合物：規制値はありません

※2 魚介類のうち総水銀の規制値 0.4ppm を超えたものがありました。規制対象外の魚介類でした

## ◆ 遺伝子組換え食品 ◆ 大豆加工品、とうもろこし加工品、米加工品等

検査項目	定性検査（安全性未審査）				定量検査（安全性審査済み）			
	検体数	適	不適	検知不能 <sup>※3</sup>	検体数	適	不適	検知不能
組換え遺伝子	84	84	0	0	49	49	0	0

※3 検知不能：食品製造工程の加熱等により、遺伝子がすべて分解されて、検査ができなかったもの

詳しい内容は、神奈川県のホームページをご覧ください。

かながわの食品衛生

検索

